

令和6年度使用 小学校の教科書について  
採択結果及び調査研究・審議の概要

福岡市教育委員会

1 採択結果

	発行者名	書名	使用学年
国語	光村図書出版 株式会社	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	1～6年
書写	光村図書出版 株式会社	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二ねん 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年	1～6年
社会	教育出版 株式会社	小学社会 3 小学社会 4 小学社会 5 小学社会 6	3～6年
地図	株式会社 帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年	3～6年
算数	東京書籍 株式会社	新編あたらしいさんすう 1① はじめよう!さんすう 新編あたらしいさんすう 1② みつけよう!さんすう 新編新しい算数 2上 考えるっておもしろい! 新編新しい算数 2下 考えるっておもしろい! 新編新しい算数 3上 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 3下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 4上 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 4下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 5上 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 5下 考えたことがつながるね! 新編新しい算数 6 数学へジャンプ!	1～6年
理科	大日本図書 株式会社	新版たのしい理科3年 新版たのしい理科4年 新版たのしい理科5年 新版たのしい理科6年	3～6年
生活	東京書籍 株式会社	どきどきわくわく 新編あたらしいせいかつ 上 あしたへジャンプ 新編新しい生活 下	1・2年
音楽	株式会社 教育芸術社	小学生のおんがく 1 小学生の音楽 2 小学生の音楽 3 小学生の音楽 4 小学生の音楽 5 小学生の音楽 6	1～6年
図画 工作	日本文教出版 株式会社	ずがこうさく 1・2上 まるごとたのしもう ずがこうさく 1・2下 まるごとたのしもう 図画工作 3・4年上 ためす見つける 図画工作 3・4年下 ためす見つける 図画工作 5・6年上 わたしとひびき合う 図画工作 5・6年下 わたしとひびき合う	1・2年 3・4年 5・6年

家 庭	東京書籍株式会社	新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる	5・6年
保 健	株式会社 光文書院	小学ほけん3・4年 小学保健5・6年	3・4年 5・6年
英 語	東京書籍株式会社	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course 6 NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary	5・6年
道 徳	東京書籍株式会社	新編あたらしいどうとく 1 新編新しいどうとく 2 新編新しいどうとく 3 新編新しいどうとく 4 新編新しい道徳 5 新編新しい道徳 6	1～6年

## 2 採択までの調査研究・審議の概要

福岡市教科用図書調査研究委員会（以下「調査研究委員会」）において調査研究を行い、報告書を教育委員会に答申した。教育委員会では、答申及び学校長・市民の意見を踏まえて審議し、文部科学大臣の検定を経た教科書から、福岡市の子ども達に最もふさわしいものを選定し採択した。

### (1) 調査研究委員会における調査研究の概要

#### ①委員について

学識経験者5名、PTA役員6名、校長会会長4名、主任指導主事等14名、教育委員会部長級職員1名 計30名で構成

#### ②開催状況

	開催日・会場	内容
(公開) 第1回	令和5年6月26日(月) 9時30分～12時 福岡市教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査研究委員の委嘱</li> <li>調査研究の諮問</li> <li>教科用図書採択方針及び調査研究の進め方について説明、質疑</li> </ul> 小学校使用教科用図書 <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎資料の説明</li> <li>基礎資料をもとに調査</li> </ul>
(公開) 第2回	令和5年6月30日(金) 9時30分～12時 福岡市教育センター	小学校使用教科用図書 <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎資料の説明</li> <li>基礎資料をもとに審議</li> </ul>

(非公開) 第3回	平成5年7月3日(月) 9時30分～12時 福岡市発達教育センター	特別支援学級及び特別支援学校使用教科用図書 ・基礎資料の説明 ・基礎資料をもとに調査及び審議
(公開) 第4回	令和5年7月7日(金) 9時30分～12時 福岡市教育センター	小学校及び中学校使用教科用図書 ・基礎資料の説明 ・基礎資料をもとに調査及び審議
(一部非公開) 第5回	令和5年7月13日(木) 9時30分～12時 福岡市教育センター	・審議のまとめ ・調査報告の答申

## (2) 教育委員会会議における審議の概要

### ① 審議状況 【公開で実施】

開催日	内容
令和5年7月24日(月)	・調査研究委員会の報告書、学校・市民意見等の説明 ・審議の進め方の確認、質疑
令和5年8月16日(水)	・調査研究委員会の報告書等を踏まえ審議
令和5年8月23日(水)	・審議のまとめ ・投票により教科書を選定、採択

※教科書見本本の展示会は次のとおり開催。学校・市民の意見はすべて教育委員会会議に提出。

- ・学校展示会(学校対象の展示会) 小学校：令和5年5月15日～6月9日 市内7会場
- ・法定展示会(一般対象の展示会) : 令和5年6月16日～6月30日 市内5会場

### 3 採択理由

- 採択された教科書については、福岡市教育委員会が策定した「令和6年度使用教科用図書採択方針」にある「各教科共通の観点」及び「教科の観点」の内容において、満足できるものとなっている。具体的には次に示すとおりである。

種目	採択の理由
国語	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主体的・対話的で深い学びが促されるよう配慮されており、段階的に言葉の力を身に付ける仕組みが取り入れられている。多様な言語活動を通して、考え方の違いや互いのよさを交流できるような場面が設定されている。学習内容に関連のあるデジタルコンテンツが適切に配置されており、動画や写真資料など活用しやすい。</li> </ul> <p>&lt;国語科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭や単元の導入に既習とのつながり、学習計画が示してあり、見通しをもって主体的に学ぶことができる。特に、言葉への着目の仕方、単元で学ぶ言葉による見方・考え方、言語活動の例が細かく示されている。短歌や俳句、慣用句など、言語文化に関する単元が設定してあり、言語感覚や国語を尊重する態度を養う内容になっている。</li> </ul>
書写	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学年の発達段階を配慮した教材の配列となっている。特に、毛筆の学習のスタートページで、準備、学習、片付けの取り上げ方が分かりやすい。鉛筆の持ち方の動画が右利き・左利き両方あり、タブレットを使う姿勢や整理体操の動画、用具の片付け方について動画など、豊富な動画コンテンツがあり、指導や自学に活用しやすい。</li> </ul> <p>&lt;書写の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の学びが日常生活・他教科・他領域に広がるよう工夫されており、文字を正しく整えて書くことができるとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てる内容になっている。様々な書く活動を位置付けており、姿勢や筆記具の持ち方を定着させたり、学習意欲を高めたりするための工夫がある。</li> </ul>
社会	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題を把握する、追究する、解決することに加えて、単元の最後にこれから自分にできることやよりよい社会について考えるとといった近い将来について思考する問題解決的な学習過程となっている。児童自らが課題をつかみやすいように写真や統計資料や2次元コードによる映像資料等が工夫して掲載してある。ICTを活用したポスターや地図、図式化、新聞等、様々な形態での活動例が例示されており、児童の表現の工夫が期待できる。</li> </ul> <p>&lt;社会の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>興味・関心をもって課題をつかむことができる構成になっている。自ら情報を適切に調べまとめることができる構成になっている。よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うことができる構成になっている。</li> </ul>
地図	<p>&lt;地図の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の学習内容を意識した内容構成となっており、単元に応じて掲載されている地図・統計資料を活用しながら調べることができるようになっている。資料等はほとんどが最新のものであり、適切に出所・出典が明示されている。</li> </ul>

算数	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で多様な見方や考え方に触れる活動が設定され、考えについて理解したり広げたりすることができるような工夫がある。また、ほぼ全てのページに二次元コードがあるとともに、問題解決のために試行錯誤できたり、数と式や数とを対応させることができたり、目的に応じて活用することができるコンテンツが非常に充実している。</li> </ul> <p>&lt;算数科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>働かせるべき数学的な見方・考え方が、解決の途中だけでなく、まとめの言葉の後にも示される等、数学的活動の充実を図ることができるようになっている。また、学習内容を発展させたり統合させたり、日常生活へ生かしたりするような記述がある。</li> </ul>
理科	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの主体的で問題解決的な活動が示されている。予想や計画、考察で対話的な場面が設定されている。予想は必ず2人以上で対話しており、多様性への配慮がされている。全ての単元で二次元コードが記載され、観察・実験の方法や器具の使い方、地域資料等、学びをサポートするデジタルコンテンツが適切に配置されている。</li> </ul> <p>&lt;理科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の過程が明確に記してあり、児童の思考に沿った科学的な追究が示されている。問題設定や予想、考察場面等に「ココに注目」があり、理科の見方・考え方を働かせ問題解決ができる内容になっている。導入部分に生活場面での写真を載せ、問題を見出すような単元構成になっている。そこから、児童が見通しをもって実験、観察を行うというように、問題解決をスムーズに行える流れになっている。</li> </ul>
生活	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各活動の交流場面において具体的な児童、教師、GTの姿や教室環境などの表現方法が示されている。また、多様な人々が関わっている写真や挿絵が多く使われ、多様性に配慮されている。さらに学習内容に関連があるデジタルコンテンツが適切に配置されている。</li> </ul> <p>&lt;生活科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>気づきが関連付き、学習を深める姿が、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで具体的に示されている。気づきのカードや表現活動の挿絵、下巻末に「まとめよう つたえよう」などを使って多様な表現方法の例を提示するとともに、表現活動が適宜配置されている。学習カードに見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習内容が分かりやすく明示されている。</li> </ul>
音楽	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全学年の系統性を踏まえて題材が構成されており、表現と鑑賞を関連させながら学習がより深まるように配慮されている。表現、鑑賞どちらの領域にも、音楽を聴いて感じ取ったことや聴き取ったことを書き留めたり、友達と伝え合ったりできるような工夫がされている。二次元コードを用いて、タブレット等で学習することができるようになっている。</li> </ul> <p>&lt;音楽科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の音楽活動が目次等に示され、見通しをもって学習を進めることができる。音楽的な見方・考え方を働かせながら活動できるよう</li> </ul>

	<p>な発問例が示されている。対話的な学びとなる学習活動例が具体的に示されており、学びの道筋や児童の思考の流れが捉えやすく、深い学びへとつながる内容になっている。</p>
<p>図画 工作</p>	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会の中の形や色に豊かに関わり、表現の喜びを感じられるような題材が取り上げられている。教科書に記載された二次元コードから、用具の使い方を確認できる。題材名が以前より洗練されており、どのようなことを学ぶのかが一目で分かるようになっている。学年の発達段階に合った材料、用具が取り上げられており、繰り返し指導できるようになっている。</li> </ul> <p>&lt;図画工作科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活や社会の中にあるものを様々な視点でみることができる鑑賞ページがつけられている。視覚的に美しいものが多くあり、造形的な見方・考え方を働かせ、表現や鑑賞ができる。純粋美術の内容や、身近なものから美を感じる内容が多い。自分の思いをもとに、工夫したり、技能を主体的に学んだりする内容になっている。完成作品のみではなく、製作の過程も重視された内容になっている。</li> </ul>
<p>家庭</p>	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どの題材も3つのステップで学習を進めるようになっており、問題解決的な学習が展開できるような構成になっている。「生活を変えるチャンス！」では、児童が自分の課題を見つけて実践できるような実践例を示すとともに、友達と交流する活動も設定されている。各見開きページに「D コンテンツ」として二次元コードが掲載されており、実技動画に関して、実習時に個の課題にあわせて繰り返し視聴することができるようになっている。</li> </ul> <p>&lt;家庭科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知識・技能の習得のみでなく、実生活で生かしていくための計画・家庭実践の場面が設定されている。巻末の成長の記録で、2年間でできるようになったことを振り返り、成長を自覚する中で、中学校の学習への展望をもたせることができるようになっている。また、学校での学びに終わらずに、できるようになったことを生かし、家庭や地域の人とかかわりながら実践を行うことで、生活をよりよく変える工夫について考えをもつことができる内容となっている。</li> </ul>
<p>体育</p>	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>はじめに自分の生活をふり返り、問題意識を高めてから学習課題を提示する構成になっており、児童が関心を持って主体的に課題解決に取り組むことが期待できる。また、対話的で深い学習となるよう、他者に自分の考えを伝える活動も位置づけられている。</li> </ul> <p>&lt;保健の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業で学習したことを日常生活のどの場面で活用するのか、事例をもとに話し合ったり、実習したりする活動が紹介されており、実践を伴う中で知識や技能が身に付き、学習後の日常化・習慣化が図られることが期待できる。話し合う内容や視点が明確に示された記述欄が位置づけられており、自分の考えをまとめやすくなるような工夫が見られる。</li> </ul>

英語	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元終末における活動が明確であり、見通しをもって活動ができるとともに、自分の考えや気持ちを交流する活動が位置づけされている。互いの違いを認め合えるような構成になっており、グローバル、ユニバーサル、ジェンダーの視点で、取り上げる人物や職業について配慮されている。</li> </ul> <p>&lt;外国語科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる内容になっている。各単元には「<b>Enjoy communication</b>」が設定されており、基本表現や会話を続ける表現例、コミュニケーションに役立つ情報（<b>Tips</b>）が示されている。</li> <li>・「<b>Over the Horizon</b>」では、外国の方から日本の良さを紹介する内容や、国際社会の中での日本の取り組みも掲載されている。また、自分の考えを書く欄もあり、国際協調の精神を養うことができる内容となっている。</li> </ul>
道徳	<p>&lt;各教科共通の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が興味・関心をもちやすい教材が多く見られ、児童の興味・関心を大切にしたい学習ができる内容となっている。学習が深まるよう、挿絵、写真、図など、有効に配列されている。教科書に記載された二次元コードから、動画やスライドショー、デジタルノート等のコンテンツにアクセスし活用できるよう工夫されている。</li> </ul> <p>&lt;道徳科の観点について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葛藤や悩みなど自分の生活と比べたり、つなげたりしやすい内容、また児童が議論しながら自己を見つめることができる内容になっている。「どんな学びをするのかな」には、児童が深い学びを実現できるよう参考となる指導法が掲載されている。「いじめ」についての教材や人権に関する内容が多く掲載されている。</li> </ul>